



## 外国出張報告書

平成 26 年 3 月 31 日

1. 出張国名           タイ・ラオス
2. 出張月            平成 26 年 2～3 月
3. 出張目的          家畜飼料基盤の確立に関する調査   ：C

#### 4. 成果の概要

ラオス国ナムアン村において、次年度の草地造成に向け、放牧地の樹木等を伐採・焼却し、試験区を設置した。また、ラオス畜産研究センター（LRC）では、継続中である Mulato2 草地における放牧牛体重測定と採食量測定を行った。また、高密度区の放牧牛を稲わら+米ぬか給与飼育に移行させた。さらに、採取した Mulato2 は、ラオス大学農学部に持参し、サイレージ調整試験を開始すると共に、栄養分析を依頼した。タイ国では、Animal Nutrition Research and Development Center（NANRDC）において、継続中の系統適応試験に関する収量測定を行うと共に、生じている欠損株問題の解決を図った。加えて、DLD の研究者に研究成果を報告し、次年度の研究に関する打ち合わせを行った。また、タイ国内 2 カ所の研究センター（ペッチャブリー、サケオ家畜栄養研究センター）を訪問し、現状の確認と次年度の試験に関する打ち合わせを行った。